



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日

上場会社名 株式会社要興業 上場取引所 東
コード番号 6566 URL <https://www.kaname-k.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)木納 孝
問合せ先責任者 (役職名)取締役総務部長 (氏名)村木 宣彦 (TEL) 03(3986)5352
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	6,663	3.8	892	1.7	941	4.3	633	4.2
2023年3月期第2四半期	6,418	9.2	878	37.0	902	38.9	607	38.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 694百万円(15.0%) 2023年3月期第2四半期 604百万円(31.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	39.91	—
2023年3月期第2四半期	38.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	22,656	17,759	78.4
2023年3月期	22,426	17,429	77.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 17,759百万円 2023年3月期 17,429百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,435	3.1	1,743	0.2	1,790	0.2	1,213	△3.7	76.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.9「四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	15,871,400株	2023年3月期	15,871,400株
2024年3月期2Q	42株	2023年3月期	42株
2024年3月期2Q	15,871,358株	2023年3月期2Q	15,871,358株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は2023年11月30日(木)に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①2024年3月期 第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間における国内景気は、物価高による下押しはあるものの、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」へと移行し影響が緩和され、賃金上昇も追い風となって個人消費は徐々に回復しました。一方、世界経済においては、長引くウクライナ情勢等の地政学的リスク、世界的な金融引締めによる金融資本市場の変動や為替相場の急激な変動等様々な景気下振れリスクにも直面しており、予断を許さない状態が続いております。

当社グループの主要業務である廃棄物処理業につきましては、循環型社会形成の推進及び資源の有効利用促進といった、環境保全や法令遵守において当業界に対する社会的要求の高まりに応える努力と変革が求められております。また、新型コロナウイルス感染症は感染症法上の5類感染症に変更されましたが、環境省において策定された「廃棄物に関する新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」及び一般社団法人日本環境衛生センター・公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターにおいて策定された「産業廃棄物処理業における新型コロナウイルス対策ガイドライン」に基づいた自主的な感染症対策に取り組んでおります。

このような経営環境の下、一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬処分業務を主業とし、より厳格なコンプライアンスや適正処理の推進、顧客ニーズに合致する営業活動と業容の拡大に取り組んでまいりました。また、コロナ禍からの需要が回復してきたこと等により、収集運搬・処分事業は増収となりました。前年同期に比べ資源価格が下降し、リサイクル事業は減収となり、物価上昇に伴った人件費をはじめとする経費全般が上昇しましたが、徹底した原価低減を継続したこと等により、前年同期に比べ増収増益となりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は6,663,500千円（前年同期比3.8%増）、営業利益は892,936千円（前年同期比1.7%増）、経常利益は941,821千円（前年同期比4.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は633,382千円（前年同期比4.2%増）となりました。

②セグメント別の概況

当社グループは単一セグメントであります。事業区分別の売上高では、収集運搬・処分事業4,572,335千円（前年同期比8.3%増）、リサイクル事業657,271千円（前年同期比17.1%減）、行政受託事業1,433,893千円（前年同期比2.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は6,949,614千円となり、前連結会計年度末に比べ43,698千円減少いたしました。主な要因は、固定資産税支払い等により前払費用が33,367千円増加し、売掛金が55,088千円、現金及び預金が18,446千円減少したことです。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は15,706,657千円となり、前連結会計年度末に比べ273,221千円増加いたしました。主な要因は、千住リサイクルセンター隣地土地取得等により土地が115,333千円、株価上昇に伴い投資有価証券が93,027千円増加したことです。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は2,258,996千円となり、前連結会計年度末に比べ21,896千円減少いたしました。主な要因は、期末休日に伴い預り金が53,118千円及び未払費用が39,286千円増加し、未払消費税が63,160千円減少したこと等により流動負債その他が24,090千円増加し、未払法人税等が32,222千円、買掛金が21,974千円減少したことです。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は2,637,762千円となり、前連結会計年度末に比べ78,367千円減少いたしました。主な要因は、約定返済により長期借入金が142,504千円減少し、リース負債が32,050千円、退職給付に係る負債が25,767千円増加したことです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は17,759,512千円となり、前連結会計年度末に比べ329,786千円増加いたしました。主な要因は、配当金の支払による365,041千円の減少と親会社株主に帰属する四半期純利益による633,382千円の増加により利益剰余金が268,341千円、その他有価証券評価差額金が61,445千円増加したことです。

す。

② キャッシュ・フローの状況

当社グループの当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の四半期末残高は、前連結会計年度の期末残高に比べ、18,446千円減少し、4,451,842千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が941,721千円となったこと及び減価償却費251,885千円と、法人税等の支払額341,340千円があったこと等により、913,597千円の収入となりました（前年同期は897,802千円の収入）。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、千住リサイクルセンター隣地土地取得等の有形固定資産の取得による支出311,377千円等により、324,265千円の支出となりました（前年同期は232,143千円の支出）。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出146,114千円、ファイナンス・リース債務の返済による支出93,647千円、配当金の支払による支出364,727千円等により、607,778千円の支出となりました（前年同期は508,460千円の支出）。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の業績予想につきましては、2023年5月15日に公表した数値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,432,504	5,414,057
売掛金	1,476,002	1,420,914
商品	10,355	5,672
貯蔵品	17,857	15,873
前払費用	43,409	76,777
その他	13,635	16,598
貸倒引当金	△451	△280
流動資産合計	6,993,312	6,949,614
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,230,137	2,193,221
土地	9,066,622	9,181,955
リース資産（純額）	418,817	443,097
その他（純額）	383,574	451,558
有形固定資産合計	12,099,151	12,269,832
無形固定資産		
その他	34,059	36,503
無形固定資産合計	34,059	36,503
投資その他の資産		
投資有価証券	851,204	944,232
繰延税金資産	387,161	360,043
保険積立金	1,879,292	1,914,242
その他	183,723	183,351
貸倒引当金	△1,157	△1,548
投資その他の資産合計	3,300,224	3,400,320
固定資産合計	15,433,435	15,706,657
資産合計	22,426,748	22,656,271

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	337,249	315,275
短期借入金	201,656	198,366
1年内返済予定の長期借入金	288,618	285,008
リース債務	181,934	176,931
未払法人税等	373,433	341,211
賞与引当金	213,866	233,979
その他	684,134	708,224
流動負債合計	2,280,892	2,258,996
固定負債		
長期借入金	569,533	427,029
リース債務	273,725	305,775
繰延税金負債	680,429	677,970
退職給付に係る負債	683,208	708,976
役員退職慰労引当金	457,515	466,066
その他	51,717	51,943
固定負債合計	2,716,129	2,637,762
負債合計	4,997,022	4,896,758
純資産の部		
株主資本		
資本金	827,736	827,736
資本剰余金	1,400,341	1,400,341
利益剰余金	15,017,919	15,286,260
自己株式	△40	△40
株主資本合計	17,245,957	17,514,298
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183,768	245,214
その他の包括利益累計額合計	183,768	245,214
純資産合計	17,429,726	17,759,512
負債純資産合計	22,426,748	22,656,271

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	6,418,398	6,663,500
売上原価	4,974,526	5,162,204
売上総利益	1,443,871	1,501,296
販売費及び一般管理費	565,503	608,359
営業利益	878,367	892,936
営業外収益		
受取利息	386	63
受取配当金	6,610	7,612
受取保険金	—	10,629
保険解約返戻金	18,759	29,697
その他	6,403	6,600
営業外収益合計	32,159	54,602
営業外費用		
支払利息	7,702	5,717
営業外費用合計	7,702	5,717
経常利益	902,825	941,821
特別利益		
固定資産売却益	1,244	3,898
特別利益合計	1,244	3,898
特別損失		
固定資産除却損	166	3,998
特別損失合計	166	3,998
税金等調整前四半期純利益	903,903	941,721
法人税等	296,002	308,338
四半期純利益	607,900	633,382
親会社株主に帰属する四半期純利益	607,900	633,382

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	607,900	633,382
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,896	61,445
その他の包括利益合計	△3,896	61,445
四半期包括利益	604,003	694,827
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	604,003	694,827

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	903,903	941,721
減価償却費	257,201	251,885
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3,408	8,550
賞与引当金の増減額(△は減少)	21,837	20,112
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	219
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	39,613	25,767
受取利息及び受取配当金	△6,996	△7,675
受取保険金	—	△10,629
支払利息	7,702	5,717
保険解約返戻金	△18,759	△29,697
固定資産売却損益(△は益)	△1,244	△3,898
固定資産除却損	166	3,998
売上債権の増減額(△は増加)	△17,381	54,697
棚卸資産の増減額(△は増加)	△12,454	6,666
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,575	△21,974
未払消費税等の増減額(△は減少)	76,062	△51,791
預り金の増減額(△は減少)	9,890	53,118
その他	△68,241	△4,438
小計	1,185,314	1,242,350
利息及び配当金の受取額	6,785	7,675
保険金の受取額	—	10,629
利息の支払額	△7,702	△5,717
法人税等の支払額	△286,594	△341,340
営業活動によるキャッシュ・フロー	897,802	913,597
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△214,697	△311,377
有形固定資産の売却による収入	2,564	6,702
無形固定資産の取得による支出	—	△15,197
投資有価証券の取得による支出	△4,341	△4,464
保険積立金の積立による支出	△63,497	△65,043
保険積立金の払戻による収入	47,187	65,282
その他	641	△168
投資活動によるキャッシュ・フロー	△232,143	△324,265

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	36,474	△3,290
長期借入金の返済による支出	△167,124	△146,114
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△108,532	△93,647
配当金の支払額	△269,277	△364,727
財務活動によるキャッシュ・フロー	△508,460	△607,778
現金及び現金同等物に係る換算差額		
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	157,199	△18,446
現金及び現金同等物の期首残高	3,759,339	4,470,288
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,916,538	4,451,842

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当社の税金費用については、当第2四半期会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。